

ワンキー・マウス ナースコール・外部操作機能説明書

Rev.5.73

- ◆ ワンキー・マウスのナースコール機能と外部操作(1スイッチリモコン操作)機能について説明します。
- ◆ マウス機能については操作ガイドを参照してください。



- ◆ 各部の名称と機能

- 前面



- 背面



- ◆ 使い方 外部機器として1スイッチリモコンを接続した場合

- マウス操作

1. マウスの操作は通常のワンキー・マウスと同じです。マウス操作中リモコンは動作しません。

- 外部機器操作

2. スイッチを一定時間(出荷設定約4.6秒)押したままにするとブザーが鳴り、ランプが青く点灯します。点灯後スイッチを放すとリモコン操作に切りかわります。
3. リモコン操作中はスイッチ操作がそのまま1スイッチリモコンに伝わります。操作方法は1スイッチリモコンを単体で使用する時と同じです。
4. リモコン操作中マウスは動作しません。
5. リモコン操作中スイッチを一定時間(約2.5秒)押したままにするとブザーが鳴り、ランプが消灯します。消灯後スイッチを放すとマウス操作に切りかわります。
6. リモコン操作からマウス操作に戻るためのスイッチ操作のときに不要なリモコン操作が行われます。これを避けるには、リモコンが「長押しあり」(出荷時設定)のときは1度短くスイッチをオンにした後続けて長押ししてください(「**○**」と押し)。「長押しなし」の場合は短く10回押した後長押ししてください。

- ナースコール

7. スイッチの長押し5回を行うと、ブザーが鳴り、ランプが赤く点灯してナースコール出力が約1秒間オンになります。
8. ナースコール操作後の2.5秒間ランプが紫(赤青ミックス)に点灯します。ランプが紫で点灯中にスイッチを押すと、即座にナースコールがオンになります。

9. スイッチを放したまま2.5秒経過するとランプが消灯しマウス操作に戻ります。
10. リモコン操作中の場合も、長押し5回を行うとナースコール出力がオンになります。
11. リモコン操作中にナースコール操作を行った場合、ナースコール後はリモコン操作ではなくマウス操作に戻ります。
12. 停電時はスイッチを押すと即座にナースコールがオンになります。

◆ 長押し時間の設定

1. マウス操作とリモコン操作を切り換えるためのスイッチ長押し時間時間は、設定ソフトの「長／短切り分け時間」で設定した時間の何倍にするかを「左ボタンロック」の項目で選択します。
2. 倍数は「左ボタンロック」の設定値が「1:なし」の時25倍、「2:長」15倍、「3:中」9倍(出荷設定)、「4:短」6倍です。
3. 設定ソフトの「長／短切り分け時間」の設定値が4(出荷時)の場合「左ボタンロック」の設定値に対応する時間は、「1:なし」13秒、「2:長」7.8秒、「3:中」4.7秒(出荷設定)、「4:短」3.1秒です。
4. 「長／短切り分け時間」と「左ボタンロック」の設定値ごとの設定時間は以下の通りです。[秒]

長／短切り分け時間		左ボタンロック				
		設定値	1	2	3	4
設定値	時間[秒]	倍数	25	15	9	6
1	1.74	43.5	26.1	15.7	10.4	
2	1.16	29.0	17.4	10.4	7.0	
3	0.78	19.5	11.7	7.0	4.7	
4	0.52	13.0	7.8	4.7	3.1	
5	0.34	8.5	5.1	3.1	2.0	
6	0.22	5.5	3.3	2.0	1.3	
7	0.16	4.0	2.4	1.4	1.0	
8	0.12	3.0	1.8	1.1	0.7	

5. ケータイ打ち(左ボタン連続操作)機能を「あり」に設定すると、上の表より約2.4秒時間が長くなります。(出荷時設定は「なし」)
6. ケータイ打ち機能を「あり」に設定すると、コールが行われる前にいちど左クリック動作が行われます。
7. ケータイ打ち機能を利用したいときは、スイッチを押し始めて2.4秒経ったらいちどスイッチを離してください。

◆ 使用上の注意

1. 外部機器(リモコン)操作中は、スイッチ操作一回ごとのブザー音は出ません。長押しと短押しの区別が付きにくい場合は、一旦マウスモードに戻ってからナースコール操作を行ってください。
2. 取扱説明書や操作ガイドにある長押し5回による「第二の設定への切り替え」は、長押し5回をナースコールに使用しているため利用できません。
3. ナースコールを行おうとして誤って長押し6回を行い、設定動作に入ってしまった場合コールができなくなるのを避けるため、設定操作を行うときは長押し6回の前に「---・」(長長短長短)と押してください。